

『RTFSetting』 『Smart Mate』

Android端末

初期設定

マニュアル

2022年12月23日

販売



EARTHBRAIN

作製

株式会社アカサカテック

AKT

# 『RTFSetting』『Smart Mate』Android端末 初期設定について

## 1. Android端末『SIMカード』の設定

SIMカードの挿入後、使用するSIMカードのAPN（Access Point Name）設定を行います。

※使用するSIMカードのAPN情報は、予めSIMカード発行会社に確認を行ってから設定して下さい。

---

## 2. Googleアカウントの削除・新規登録（別途説明書参照）

---

### 2. Googleアカウント新規登録後

## 3. 『Playストア』からアプリケーションのインストールを行います。

### 3-① 【Smart Mate】（スマートメイト、インストール済み予定）

『SC Rover』『CS Mate PRO』の計測用アプリケーションです。

### 3-② 【RTFSetting】（RTFセッティング、インストール済み予定）

『SC Rover』『CS Mate PRO』の設定用アプリケーションです。

### 3-③ 【MacroDroid】（マクロドロイド、インストール済み予定）・・・『SC Rover』受信機を使用する場合

『Android端末』起動時にWi-Fiアクセスポイントを自動的に起動させるために使用します。

※『SC Rover』受信機は『Android端末』とWi-Fiで接続するので自動起動の設定を行います。

『SC Rover』受信機がクライアント、『Android端末』がアクセスポイントとなります。

※『CS Mate PRO』受信機は『Android端末』とBluetooth接続なので、この設定は必要ありません。

## 4. 『SmartMate』アプリケーションと①『SC Rover』（Wi-Fi接続）または②『CS Mate PRO』（Bluetooth接続）を接続します。

# 1. Android端末『SIMカード』の設定

例) Motog7 ※使用する端末によって、SIMカード挿入場所などは異なります。



**Android端末の電源を切ります。(電源OFFにします)**

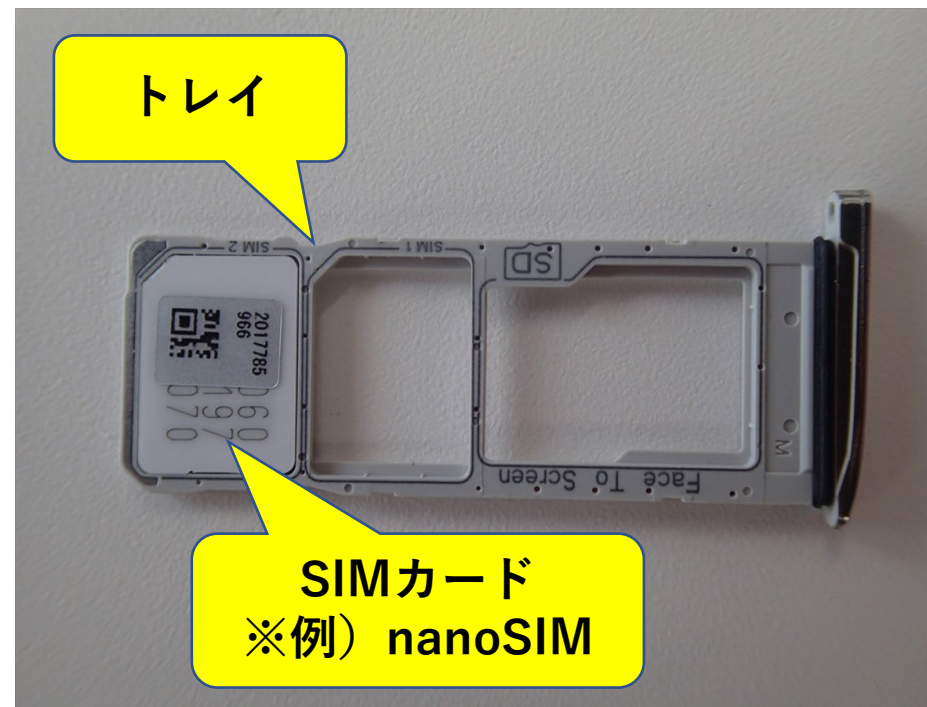
SIM取出し用の穴にツールを挿し込みます。

穴にツールを挿し込んで押し込むとトレイが出てきます。

※使用する端末によって、SIMカード挿入場所は異なります。

各端末で確認して下さい。

※ツールが無い場合は、クリップなどでも代用可能ですが自己責任となります。



トレイにSIMカードを挿入します。

※使用する端末によって、トレイの形状は異なる場合があります。

トレイに供給されたSIMカードを上図の様に嵌め込みます。

※SIMカードの挿入方向などは

使用端末毎に異なる場合があるので予め確認して下さい。

# 1. Android端末『SIMカード』の設定



SIMカードを入れたトレイを端末に挿し込みます。  
※方向を間違えないように確認して下さい。



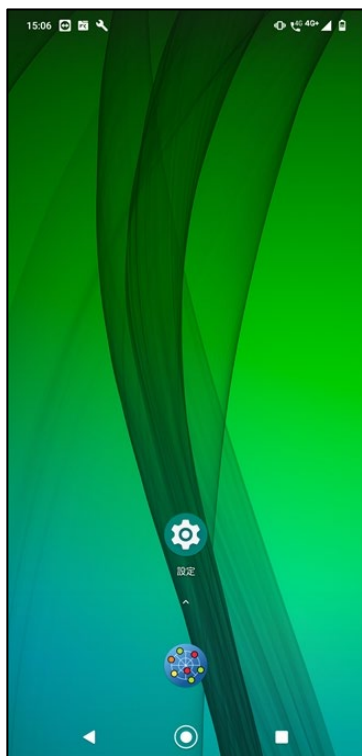
ゆっくり引っ掛かりが無い事を確認しながら挿し込み、  
上図のように完全に挿し込みます。



# 1. Android端末『SIMカード』の設定

## 例) SIMカードのAPN (Access Point Name) 設定 (以下、一般的なAPN情報の入力)

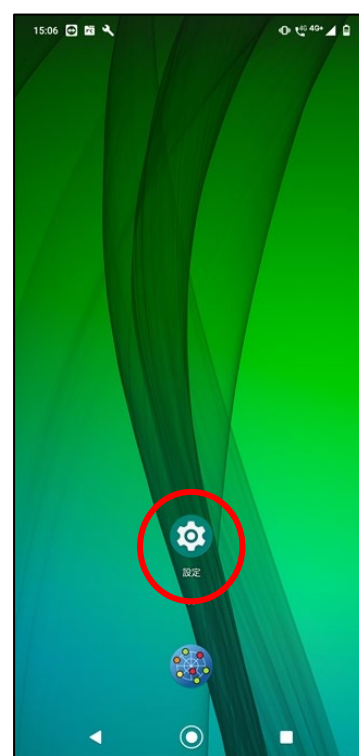
※使用するSIMカードのAPN情報は、予めSIMカード発行会社に確認を行ってから設定して下さい。



Android端末の電源を入れます。



端末の電源を入れてしばらくすると、『優先SIMカードを更新しますか?・・・』が表示されるので、『はい』をタップします。  
※使用する端末によってこの画面は表示されない場合があります。



『設定』をタップします。



『ネットワークとインターネット』をタップします。

# 1. Android端末『SIMカード』の設定



『モバイルネットワーク』を  
タップします。



『詳細設定』をタップします。



『アクセスポイント名』  
をタップします。



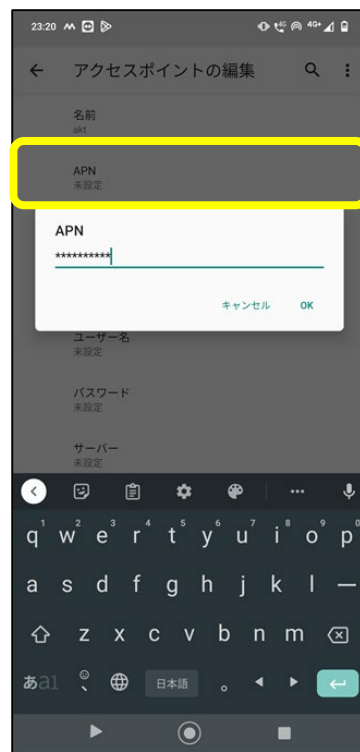
『+』をタップします。

※使用するSIMカードの  
APN情報を予め確認して下さい。  
APN情報はSIMカードを  
発行する会社にお問い合わせ下さい。  
(2022年12月現在 docomoの場合はspmode.ne.jp)

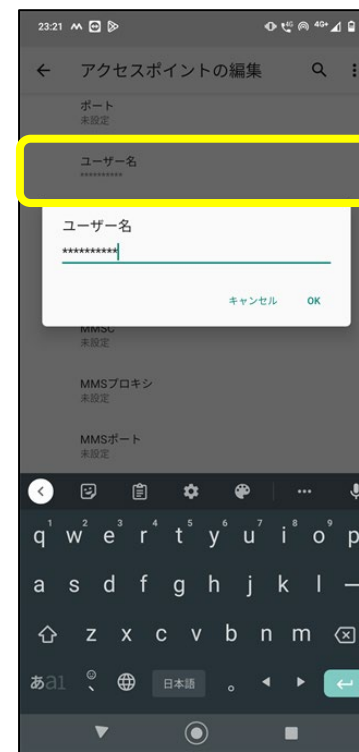
# 1. Android端末『SIMカード』の設定



『名前』をタップします。  
『名前』を入力して『OK』をタップします。  
※『名前』は任意で入力しても構いません。



『APN』をタップして  
使用するSIMカードの  
APNを入力して『OK』をタップします。



『ユーザー名』をタップして  
使用するSIMカードの  
ユーザー名を入力して  
『OK』をタップします。  
(必要時)



『パスワード』をタップして  
使用するSIMカードの  
パスワードを入力して  
『OK』をタップします。  
(必要時)

# 1. Android端末『SIMカード』の設定



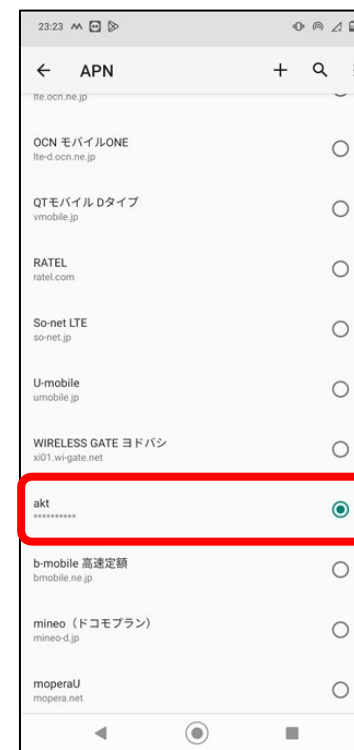
『認証タイプ』をタップして使用するSIMカードの認証タイプを選択して『OK』をタップします。



☰ をタップします。



『保存』をタップします。



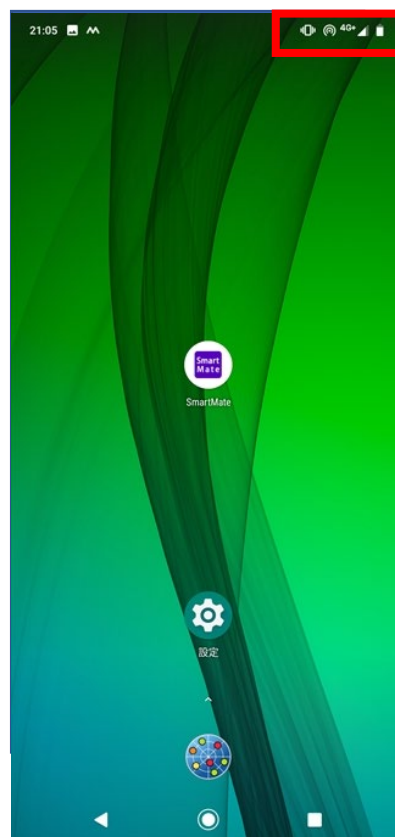
APN一覧に戻るの、設定したAPNを選択します。



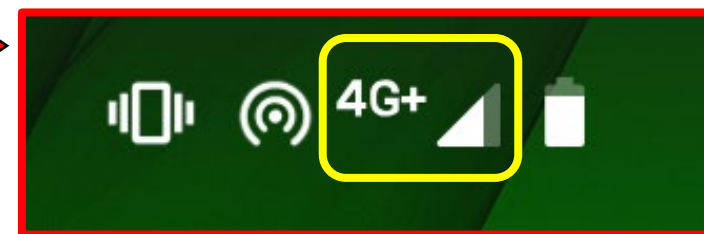
# 1. Android端末『SIMカード』の設定



『○』をタップして  
ウィンドウを閉じます。



ホーム画面に戻ります。  
画面右上の通信状況を確認します。



『4G+』が白く表示されて、  
アクティブになっていることを  
確認して下さい。



これで、SIMカードが認識され、  
通信可能の状態になりました。

## 2. Googleアカウントの登録

CLOMO MDMがインストールされている  
一部端末では削除・登録は不要です。

### 使用するAndroid端末（メーカー指定）のGoogleアカウントの削除・登録

Googleアカウントを各自（使用ユーザー様）で登録して下さい。

- ・ Googleアカウントが納入時に登録されていた場合は

**登録されているアカウントを削除して、各自Googleアカウントの新規登録**を行って下さい。

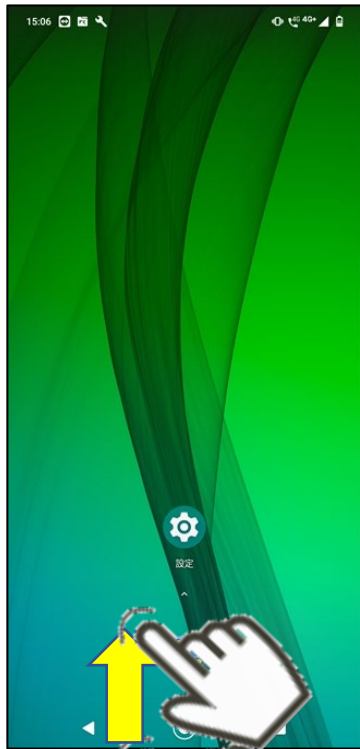
※Googleアカウントが納入時に登録されているのは、『SC Rover』の納入時期に依るので使用前に確認して下さい。

→別途説明書参照

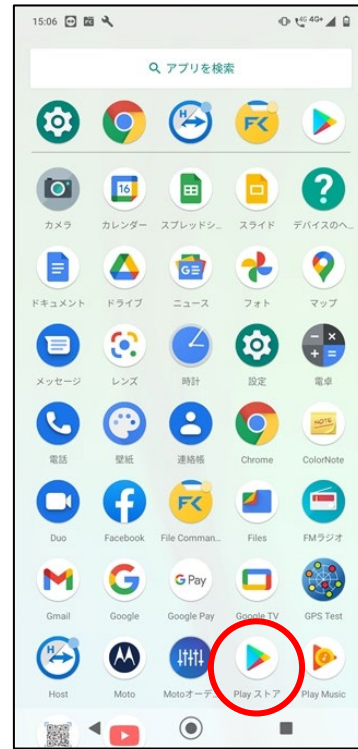
# 3 - ① 【Smart Mate】インストール

CLOMO MDMがインストールされている一部端末ではインストール済みです。

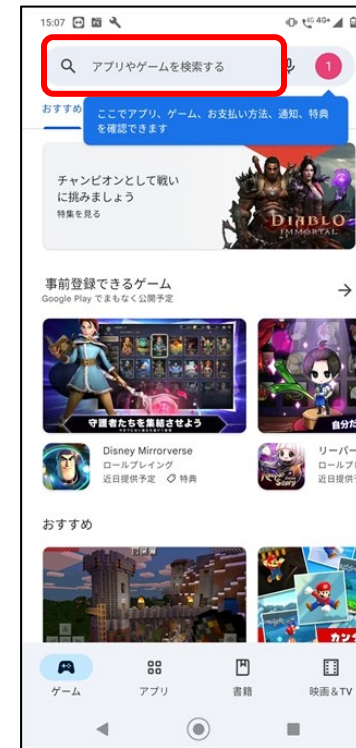
## Smart Mateインストール



画面下から上にスワイプします。



『Playストア』をタップします。



検索を行います。



「smartmate」と入力して検索を行います。

# 3 - ① 【SmartMate】 インストール

CLOMO MDMがインストールされている一部端末ではインストール済みです。



【Smart Mate】をインストールします。  
『インストール』をタップします。

同名のアプリケーションがあるので  
確認してインストールを行って下さい。



インストールが終了したら、  
『開く』をタップします。



「許可」をタップします。



「アプリの使用中のみ許可」  
をタップします。

# 3 - ① 【SmartMate】 インストール

CLOMO MDMがインストールされている一部端末ではインストール済みです。



『許可』をタップします。



「ID」「PW」を入力します。



「ID」をタップして入力します。  
※SC Roverの場合  
「ID」は端末裏面に貼られている  
9桁の数字となります。  
入力して『はい』をタップします。



『PW』をタップして入力します。  
※SC Roverの場合  
「PW」は『1234』です。  
入力して『はい』をタップします。

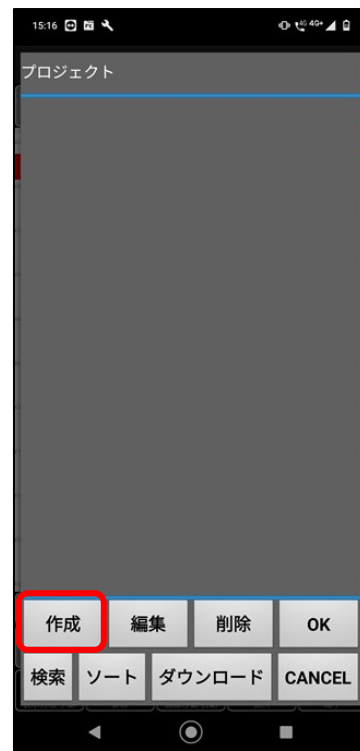


# 3 - ① 【SmartMate】 インストール

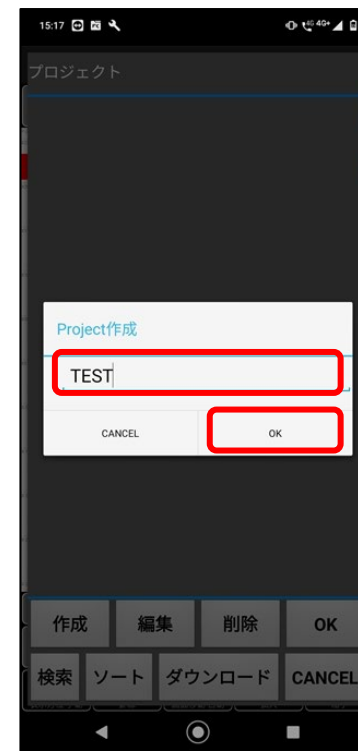
CLOMO MDMがインストールされている一部端末ではインストール済みです。



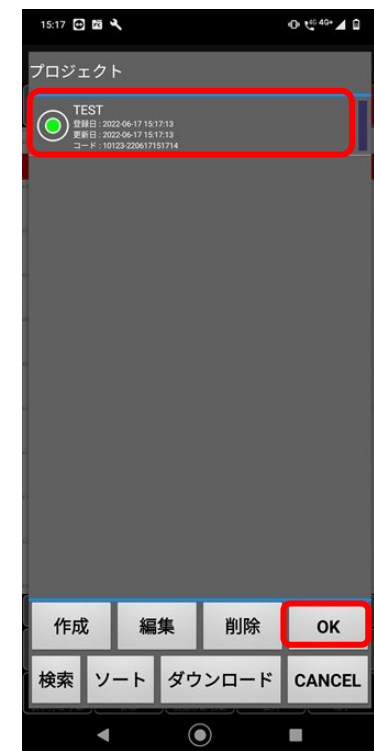
『OK』をタップします。



認証されると、プロジェクト作成画面になります。『作成』をタップします。



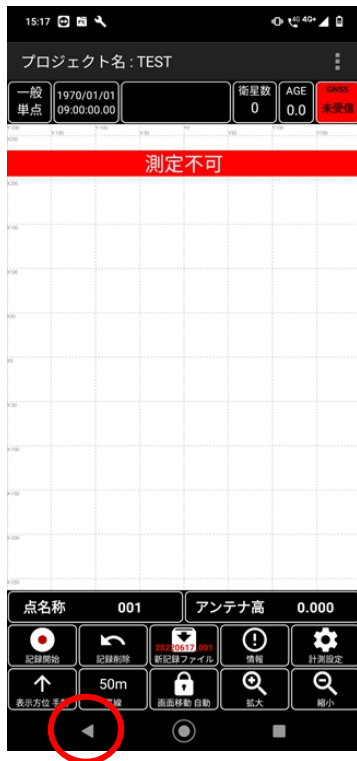
プロジェクト名を入力します。  
※TEST・日付などで構いません。  
入力して『OK』をタップします。



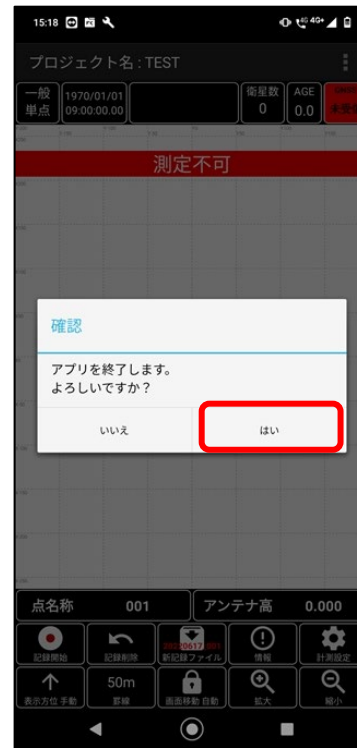
作成したプロジェクトをタップして、『OK』をタップします。

# 3 - ① 【SmartMate】 インストール

CLOMO MDMがインストールされている一部端末ではインストール済みです。



画面下の『◀』をタップします。



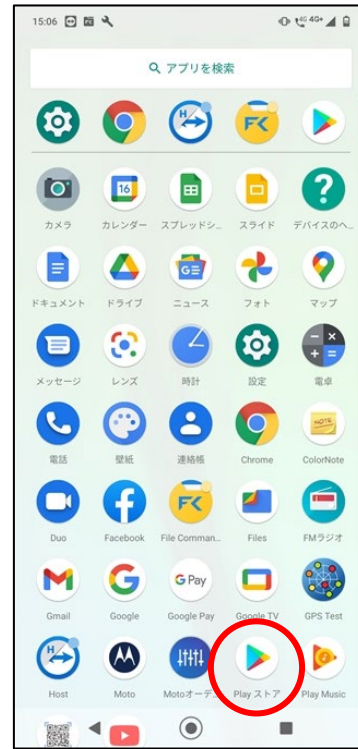
『はい』をタップして、【SmartMate】を終了します。

# 3 - ② 【RTFSetting】 インストール

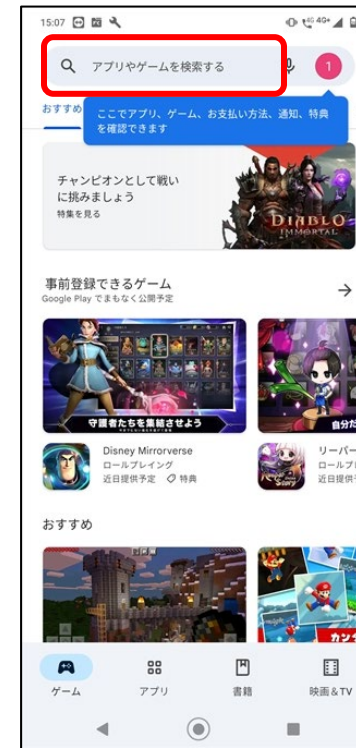
CLOMO MDMがインストールされている一部端末ではインストール済みです。



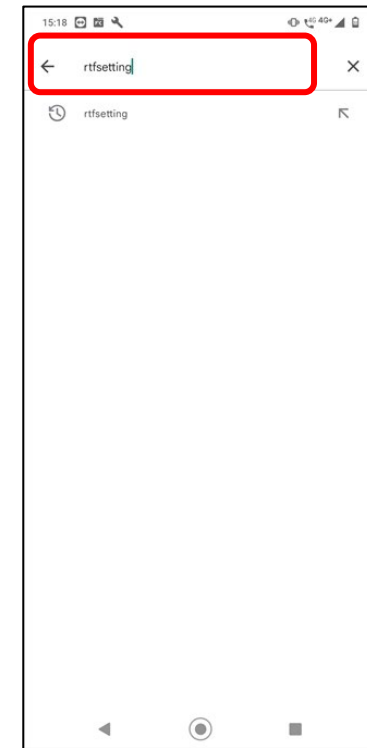
画面下から上にスワイプします。



『Playストア』をタップします。



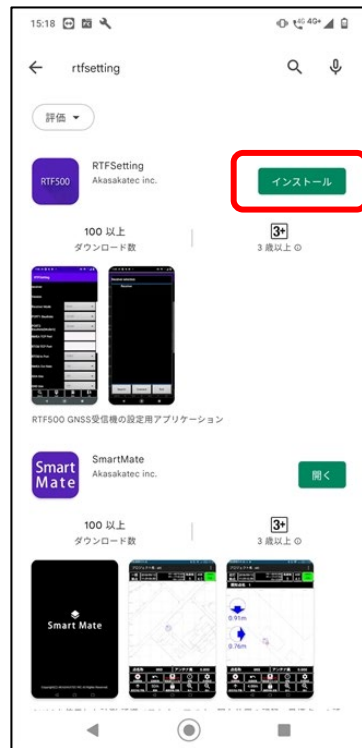
検索を行います。



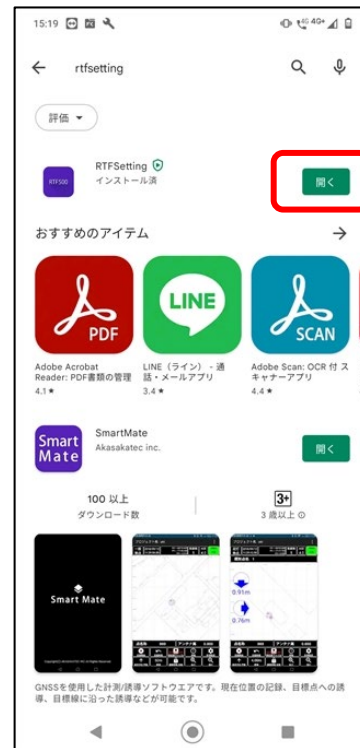
「rtfsetting」と入力して検索を行います。

## 3 - ② 【RTFSetting】 インストール

CLOMO MDMがインストールされている一部端末ではインストール済みです。



【RTFSetting】をインストールします。  
『インストール』をタップします。



インストールが終了したら、  
『開く』をタップします。



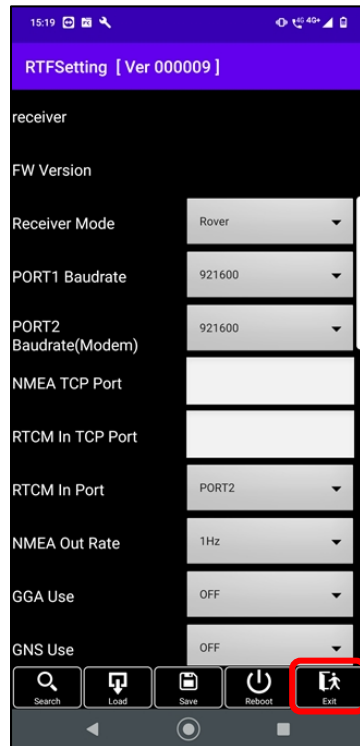
「アプリの使用中的み許可」  
をタップします。



『Exit』をタップします。

## 3 - ② 【RTFSetting】 インストール

CLOMO MDMがインストールされている  
一部端末ではインストール済みです。

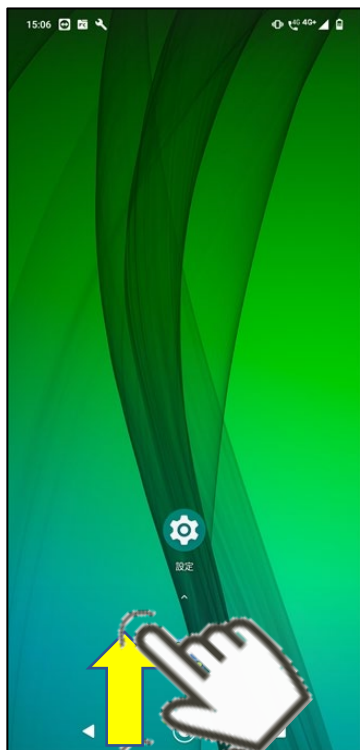


『Exit』をタップして  
【RTFSetting】を終了します。

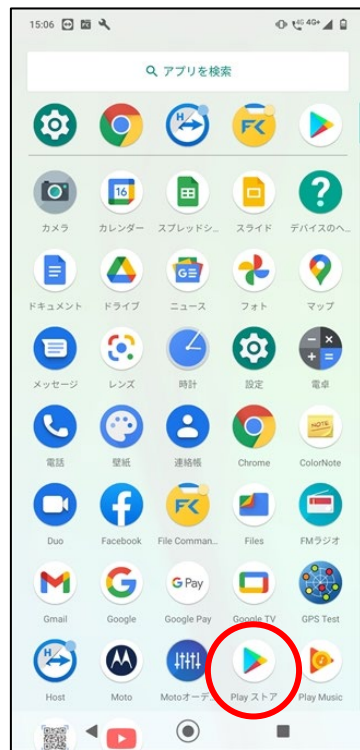


# 3 - ③ 【 MacroDroid 】 インストール・設定

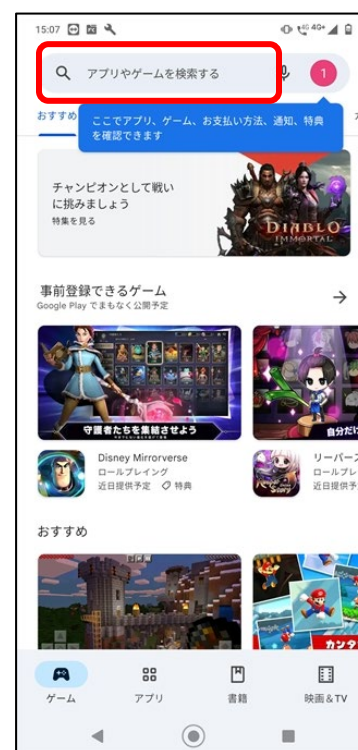
CLOMO MDMがインストールされている一部端末ではインストール済みです。



画面下から上にスワイプします。



『Playストア』をタップします。



検索を行います。



「macrodroid」と入力して検索を行います。

# 3 - ③ 【MacroDroid】インストール・設定

CLOMO MDMがインストールされている一部端末ではインストール済みです。



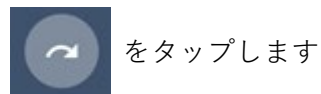
【MacroDroid】をインストールします。  
『インストール』をタップします。



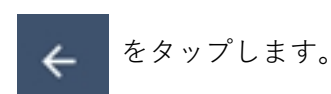
インストールが終了したら、  
『開く』をタップします。



起動して、上画面が出たら

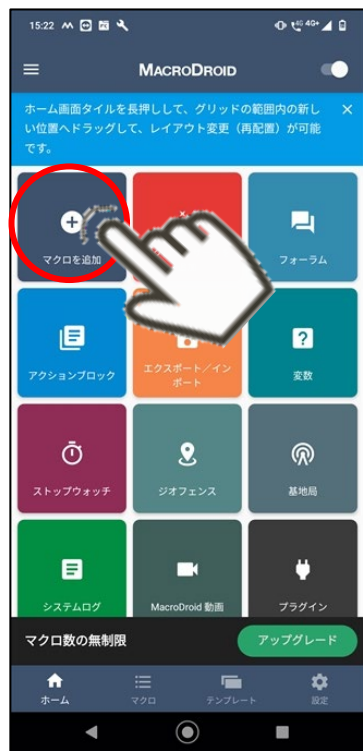


上画面がでたら、



# 3 - ③ 【 MacroDroid 】 インストール・設定

CLOMO MDMがインストールされている一部端末ではインストール済みです。



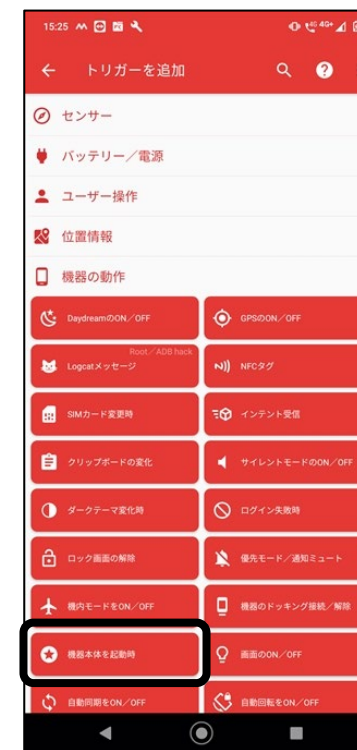
『マクロを追加』をタップします。



『トリガー』の【+】をタップします。



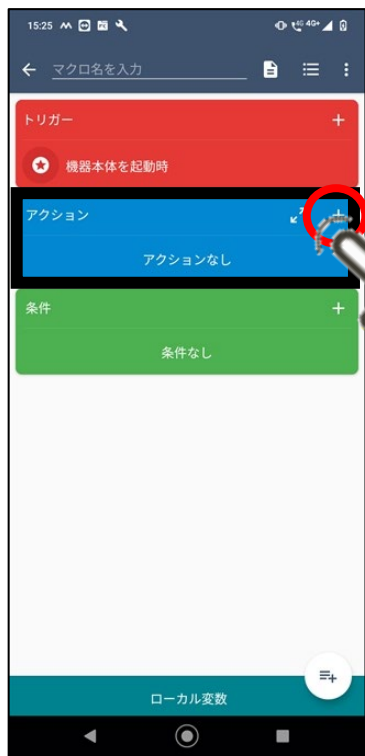
『機器の動作』をタップします



『機器本体を起動時』をタップします。

### 3 – ③ 【 MacroDroid 】 インストール・設定

CLOMO MDMがインストールされている一部端末ではインストール済みです。



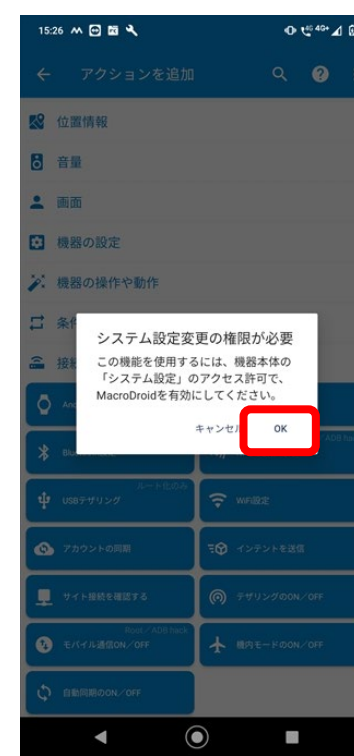
『アクション』の【+】をタップします。



『接続』をタップします。



『テザリングのON/OFF』をタップします

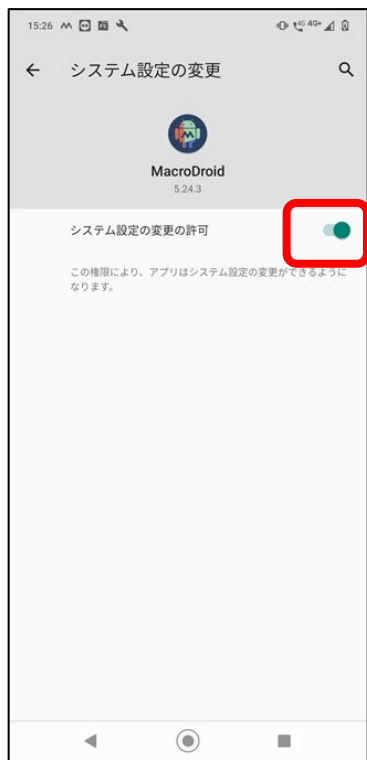


『OK』をタップします。

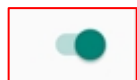


# 3 - ③ 【 MacroDroid 】 インストール・設定

CLOMO MDMがインストールされている一部端末ではインストール済みです。



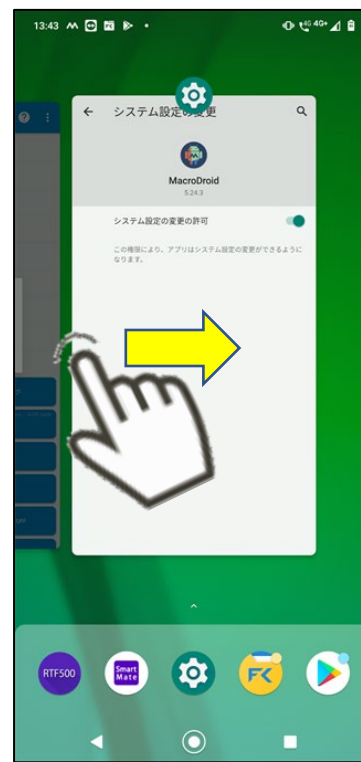
タップして**オン**にします。



**オン**  
※グレーから緑になる



画面右下の ■ をタップします。



画面を右にゆっくりスワイプします。



MacroDroidの画面をタップします。



### 3 – ③ 【 MacroDroid 】 インストール・設定

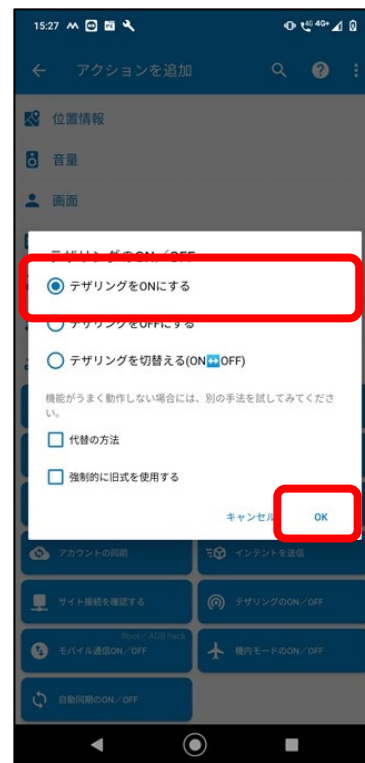
CLOMO MDMがインストールされている一部端末ではインストール済みです。



『テザリングのON/OFF』をタップします



『OK』をタップします。



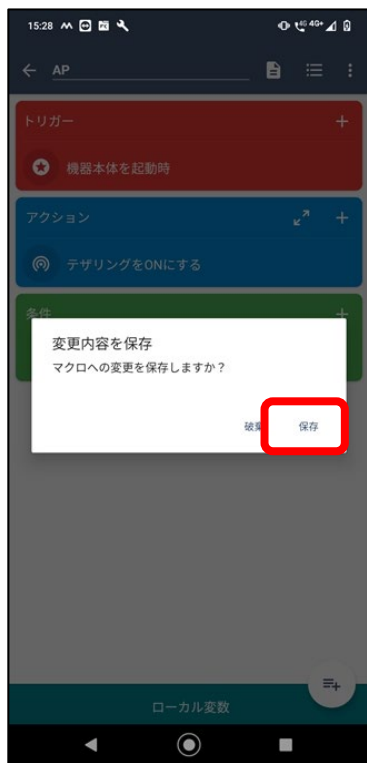
『テザリングをONにする』にチェックが入っていることを確認して『OK』をタップします。



画面左上←をタップします。  
『AP』と入力して、  
← をタップします。

### 3 - ③ 【 MacroDroid 】 インストール・設定

CLOMO MDMがインストールされている一部端末ではインストール済みです。



『保存』をタップします。



端末の電源を切って下さい。

これでアプリケーションのインストールが終了しました。

## 4 – ① 【SmartMate】と使用する『SC Rover』受信機を接続する

『SC Rover』購入時にペアとなっていた”Android端末”と受信機を使用して下さい。

※購入時のペアでなくても使用可能ですが、Wi-Fiアクセスポイントの設定が必要になります。

### 準備するもの

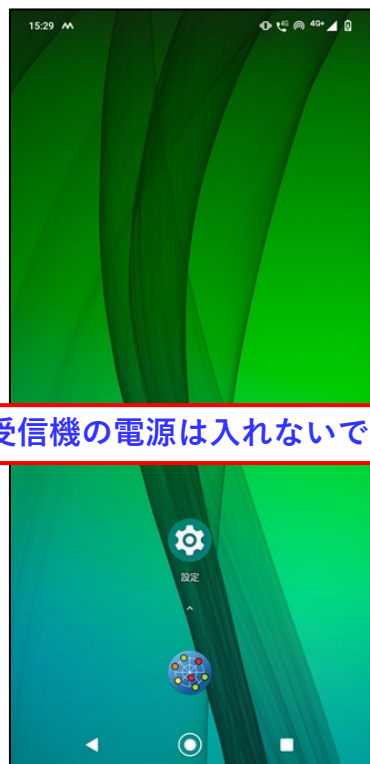
- 『Android端末』（SmartMateインストール済）
- 『SC Rover』受信機本体
  - ▶ ペアリング時は、GNSSアンテナを着ける必要はありません。
  - ▶ 電池または外部電源で電源を入れることができます。
  - ▶ 室内でも行うことができます。

### 注意

- 『SC Rover』受信機の電源を先に入れないで下さい。
- 『Android端末』の電源を先に入れてから、『SC Rover』受信機の電源を入れます。

以下、手順通りに設定を行って下さい。

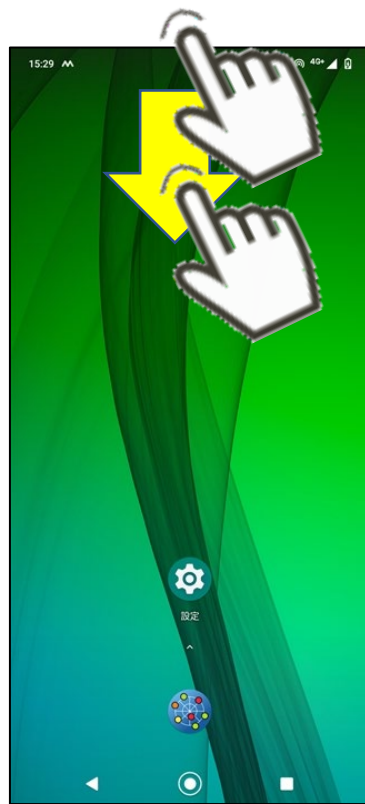
## 4 - ① 【SmartMate】 と使用する 『SC Rover』 受信機を接続する



受信機の電源は入れないで下さい

端末の電源を入れて、起動します。

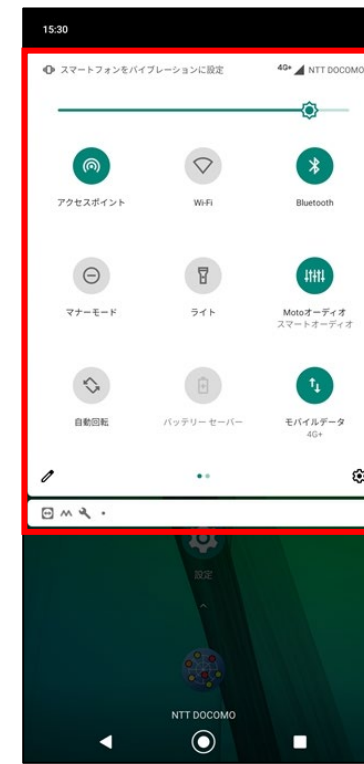
端末の起動を確認したら  
『SC Rover』 受信機の電源を入れます。



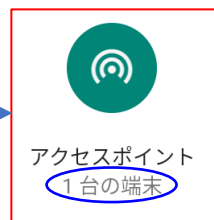
『SC Rover』 の起動を確認して  
画面上部から下にスワイプします。



もう一度、  
画面上部から下にスワイプします。



## 4 - ① 【SmartMate】と使用する『SC Rover』受信機を接続する



受信機を起動した後  
『1台の端末』  
が表示されていることを  
確認します。



【SmartMate】を起動します。



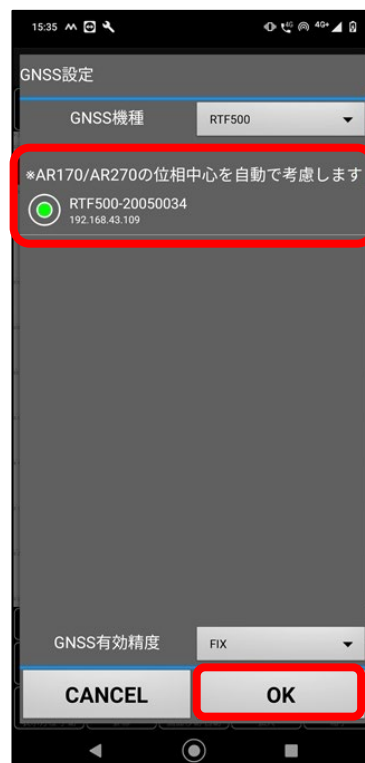
メニューをタップして、  
『GNSS設定』をタップします。



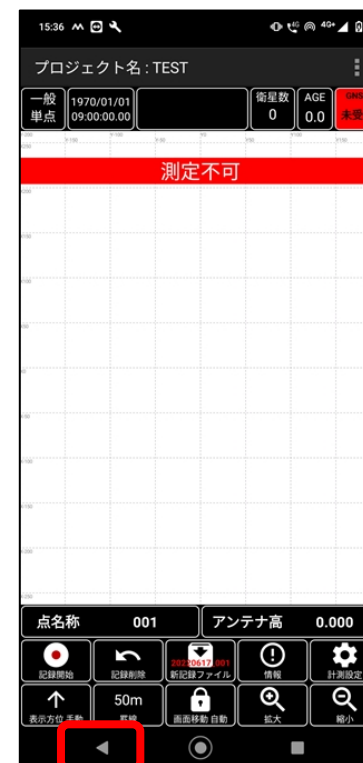
## 4 - ① 【SmartMate】と使用する『SC Rover』受信機を接続する



GNSS機種で『RTF500』を選択します。  
しばらくすると、  
SC Roverのシリアルが表示されるので  
◎をタップします。



選択されていることを確認して、  
『OK』をタップします。



【SmartMate】を終了します。  
画面左下の◀をタップします。



『はい』をタップすると、  
終了します。

これで使用するGNSS受信機との  
接続ができました。

## 4 – ② 【SmartMate】と使用する『CS Mate PRO』受信機を接続する

『CS Mate PRO』と『Android端末』はBluetoothで接続します。

※Bluetoothの事前ペアリングなどの設定は必要ありません。

### 準備するもの

- 『Android端末』（SmartMateインストール済）
- 『CS Mate PRO』受信機本体
  - ▶ 電池または外部電源で電源を入れることができる状態にします。
  - ▶ 室内でも行うことができます。

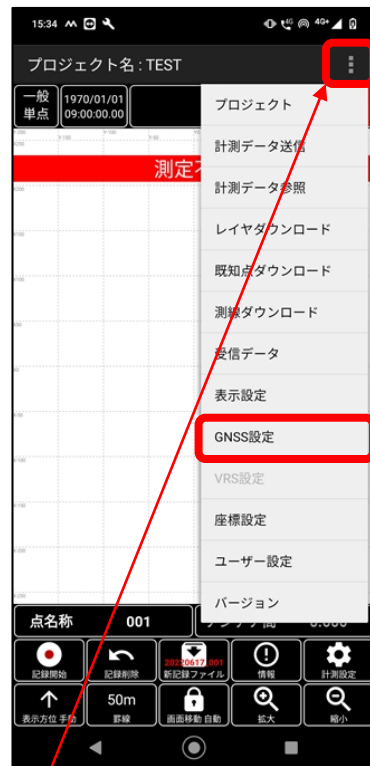
- 『Android端末』の電源を入れて、受信機の電源を入れます。
- ※ 『Android端末』『CS Mate PRO』受信機の電源はどちらを先に入れても構いません。

以下、手順通りに設定を行って下さい。

## 4 – ② 【SmartMate】 と使用する 『CS Mate PRO』 受信機を接続する



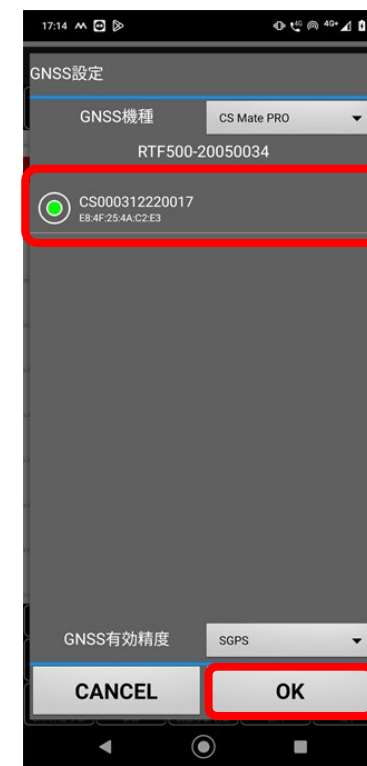
【SmartMate】を起動します。



メニューをタップして、  
『GNSS設定』をタップします。

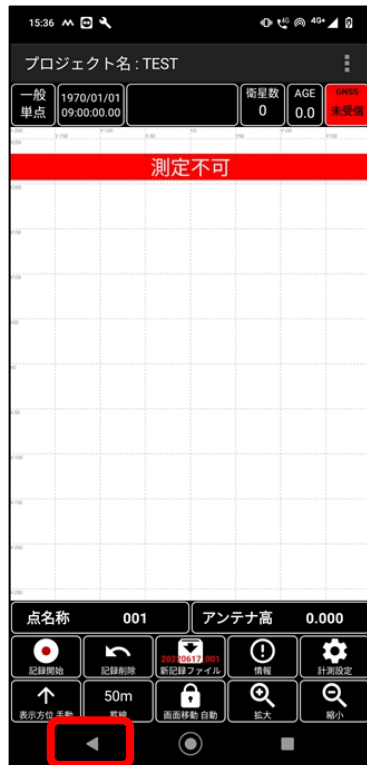


GNSS機種で『CS Mate PRO』を  
選択します。  
しばらくすると、  
SC Roverのシリアルが表示されるので  
◎をタップします。

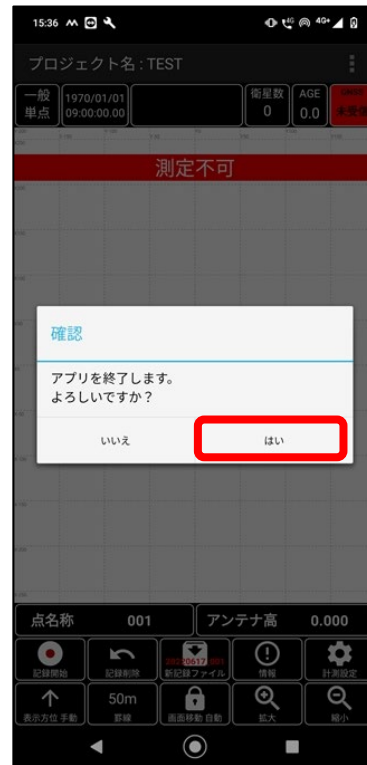


選択されていることを確認して、  
『OK』をタップします。

## 4 - ② 【SmartMate】と使用する『CS Mate PRO』受信機を接続する



【SmartMate】を終了します。  
画面左下の◀をタップします。



『はい』をタップすると、  
終了します。

# 以上で初期設定は終了です。

各設定・使用方法については別途  
受信機設定アプリケーション『RTFSetting』  
及び

計測アプリケーション『SmartMate』  
それぞれの取扱説明書を参照して下さい。



# お問い合わせ先

**EARTHRAIN**

サポートサイト問い合わせ：

<https://support.smartconstruction.com/hc/ja/requests/new>

TEL：0120-460-106

平日：9:00～18:00